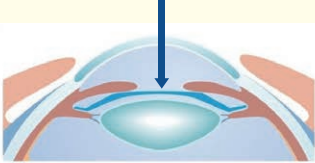


## ICL（眼内コンタクトレンズ）手術とは？

眼内にレンズを移植し近視を治す方法。レンズを取り出せば手術前の状態に戻すことも可能です。

眼内にレンズを移植する



手術の適応について

- 21歳～ 45歳の近視の人がもっともよい適応です
  - 「45歳～ 55歳では老眼鏡の必要性をご理解いただける方にのみ手術しています」
- ＊適応検査を無料でを行っています

近視矯正には眼鏡やコンタクトレンズのほか、手術という選択肢があります。

「近視で視力が落ちたときには、眼鏡やコンタクトによる矯正が基本です。ただ、眼鏡は外見や生活シーンに影響し、スポーツや災害時などでは不便なこともあります。コンタクトは正しいケアが必要で、ドライアイやアレルギー性結膜炎の原因にもなります。日々の負担を感じる人も少な

くありません」と、古賀院長は話します。

こうした背景のなか、安全性や快適さを兼ね備えた新しい選択肢として注目されているのが「ICL手術」です。

ICL手術では、目に優しい素材で作られたレンズを眼内に移植し、視力を矯正します。角膜を削らないため、眼の構造を保ったまま視力を回復できるのが大きな特徴。手術は5分程度で終わり、痛みも少ない画期的

な治療法です。日々のケアも不要なため、衛生面でも安心。災害時にコンタクトを紛失したり、清潔な水が手に入らない不安からも解放されます。

レーシックとICLの違い

もう一つの近視治療として挙げられる「レーシック手術」は、角膜を削ることで近視を矯正しますが、「角膜の厚みに制限があるため、強度近視

や角膜の薄い人には適応できないケースもある」といった課題があります。また、削った角膜が長期的に元の形に戻ろうとすることで、近視に戻る人もいます。

一方、ICLは角膜を削らないため、「眼鏡やコンタクトと同等の鮮明さで見えることに加え、長期にわたって安定した視力が維持されることが報告されています」と、古賀院長もその有効性を語っています。

## 【ICL手術費用(自由診療)】

両眼…66万円 (税込、乱視なしのレンズ)      両眼…72万円 (税込、乱視ありのレンズ)

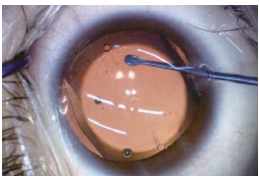
- クレジットカード払い、メディカルローン(60回までの分割払い)も可能です

【60回分割の場合】  
◎両眼…1万2600円～ (乱視なしのレンズ)  
◎両眼…1万3700円～ (乱視ありのレンズ)

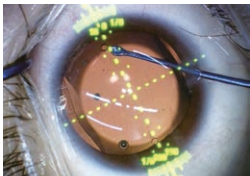
費用はオールインクルーシブ(追加費用はありません)

- 手術費用、手術前後の検査・診察・薬剤費用、および術後3年までの検診費用も含んでいます
- サイズ交換や度数交換などの追加手術も術後3年までは無料(片眼につき1回まで)

## 高精度なデジタル手術



イメージガイドなし



イメージガイドあり

眼科こがクリニックではすべてのICL手術で、手術の精度をより高めるために、術中にイメージガイドシステム「ベリオン」を使用しています。手術前に予定していた手術の切開位置やICLの固定位置を、手術顕微鏡で確認しながら精密な手術を行っています。

# よく見えて、より快適に 次世代の近視治療「ICL手術」

熊本でICL手術3000件以上の実績。専門医が語る最新事情

ただ「見える」を叶えるだけではない、ICL手術  
優れた視力の長期安定性。強度近視の人にも対応

「メガネやコンタクトのわずらわしさから解放されたい…。そんな人に注目されている近視治療がICL手術です。手術当日から裸眼での見える生活がスタートし、生活の質が大きく変わるこの治療法について、今回は眼科こがクリニックの古賀院長に、安全性や料金面も含めて詳しくお話を伺いました。

## 眼科こがクリニック

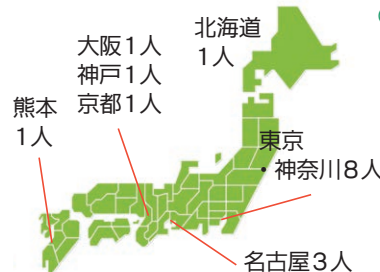


眼科こがクリニック 古賀 貴久 院長

【プロフィール】 1995年、熊本大学医学部卒業。同大学眼科研修医を経て、武蔵野赤十字病院眼科（東京都）に国内留学。熊本大学大学院卒業後、医学博士号取得、熊本大学眼科講師。イリノイ大学シカゴ校留学を経て 2009年、「眼科こがクリニック」を開院。2016年にICL認定医、2023年にICLエキスパートインストラクターに就任。学会等での講演活動を通して後進の教育・指導にも尽力しています。

- これまで3000件以上のICL手術の実績(※2016年～ 2025年)
- クリニックにはICL手術を受けた職員が多数勤務しています

古賀院長は九州・中国・四国地方では唯一のICL手術のエキスパートインストラクター（日本全国の眼科医のICL手術の教育を担当）



◎ICL手術のエキスパートインストラクターとは

日本全国の眼科医に対しICL手術を教育・指導し、ICLの認定医を決める最終決定権をもつ。また、認定制度の規定にも携わる。現在、全国で16人のみ。

ICL手術の大きな利点が「可逆性」です。万が一、見え方に満足できない場合は、レンズを取り出して元の状態に戻すことが可能。これは、角膜を削ってしまうレーシックとは大きく異なるポイントです。

手術は院長が執刀

また、ICL手術は術者の技術が結果を左右する繊細な手術であるため、認定医の資格を持つ眼科医のみが執刀できます。同院では、ICL手術の教育や認定医の指導を行う「エキスパートインストラクター」の古賀院長が、すべての手術を執刀。イメージガイドシステムを活用した高精度なデジタル手術を標準採用し、機械の力と医師の技術を融合することで、

より精密かつ安全な手術を実現しています。

古賀院長によると「最近では、ICL手術を行う医療機関で手術の費用を低く見せ、オプション費用を積み上げることで実際には高額になったとの苦情を耳にすることがあります」と、気になるケースも。「当院では厚生労働省に認可されたレンズのみを使用しており、手術費用には術前検査・診察・薬代・術後3年までの定期検診がすべて含まれています。追加料金は一切かかりません」と古賀院長。

さらに、サイズや度数の再調整が必要になった場合の追加手術も、3年以内であれば無料で対応。患者さんの不安を軽減し、安全性を最優先に考えた体制が整っている同院。適応検査も無料なので、気軽に相談してみたいかがでしょうか。

## ICL手術を受けた副院長による「ICL相談」をLINEで実施

「近視と乱視が強くて受けられる？」などの疑問や、検査日や手術日の相談など、気軽に質問できます。すでにICL手術を受けた副院長が答えてくれます。

相談はLINEへ→

ICL手術について聞いてみたいことは、なんでも無料で質問・相談できます



各種SNSでは、手術映像や患者さんへのインタビュー動画を掲載しています



←掲載されている動画の一部

白内障手術・ICL手術専門  
**眼科こがクリニック**

【予約・問合せ】 096-377-1701 住所／熊本市中央区八王寺町40-5



ネット予約はこちらから



| 受付時間        | 月      | 火      | 水      | 木      | 金      | 土  |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 8:30～11:30  | 外来     | 外来     | 外来     | 外来     | 外来(手術) | 外来 |
| 13:30～16:30 | 外来(手術) | 外来(手術) | 外来(手術) | 外来(手術) | 休      | 休  |

【完全予約制】休診/日曜・祝日